

「子ども・学生未来会議」(子ども議会) 開催

問い合わせ 社会教育課 社会教育係 (☎内線452・453)

太宰府東中学校



【一般質問】

- 安心して暮らせるように街灯を増やしてほしい。
- 公園でのボール遊びが禁止になった理由と今後の取り組みについて教えてほしい。
- 学校のトイレ環境を整備してほしい。

【感想】

- 自分たちが住む市、太宰府について知ること、考えることができました。
- 入る機会のない議場で自分の意見を言えて、わくわくしました。

太宰府中学校



【一般質問】

- 校区内の交通渋滞解消のため、九州国立博物館側に駐車場を設置してほしい。
- 観光客のごみマナー向上に向け、立て看板やごみ箱を増やしてほしい。
- 外国人観光客へ観光税を課税してはどうか。

【感想】

- 自分たちの住む太宰府の現状をよく考える機会になりました。
- 学校の代表4人しかできない貴重な体験ができました。

太宰府西中学校



【一般質問】

- 校区内の歩道を拡幅してほしい。
- 第一次産業就業者割合の増加のため、どんな取り組みを行っているか教えてほしい。
- 安全・安心のために交番を増やしてほしい。

【感想】

- 自分が「一番聞きたい」という質問をしっかりと言うことができよかったです。
- 自分の再質問に対してしっかりと答えてもらえて、うれしかったです。

学業院中学校



【一般質問】

- 新しいテーマパークを建設誘致してはどうか。
- とびうめアリーナ近辺に競技場を設置してはどうか。
- 通学かばんが重い、教科書を分冊するなどして軽量化してほしい。

【感想】

- 実際にバッグを持ってもらって、(現状を)伝えることができよかったです。
- またこのような討論がしたいと思いました。



答弁を聞いてメモを取る様子



当選証書授与



通学かばんを持つ様子



本会議場



議員バッジ付与



執行部の答弁に耳を傾ける様子



再質問

「子ども議会」のよさ

「子ども・学生未来会議」の取り組みの一つとして、市内4中学校の中学生16人が「子ども議員」となり、市執行部に提言する「子ども議会」が、昨年12月25日(火)に開催されました。

この取り組みは、自分たちが社会を担う自覚と責任を持つという「主権者意識」を高めることを目的としています。次世代を担っていく子どもたちが、自分たちの目線で考え感じた市政に対する疑問や、ふるさと太宰府をよりよくする思い・意見を「子ども議員」の立場から提言を行いました。

議会当日、「一日子ども議員当選証書」と子ども議員バッジを付与された子ども議員たち。その表情には緊張の中に誇らしさも覗いていました。

いよいよ議会が開会。市長の施政方針などを読みこみ、自分たちで考えてきた質問を大きな声で堂々と述べました。通学かばんの軽量化についての質問の際には、実際に使用しているかばんを持参し、市長や教育長に持ってもらう重要性を実感してもらう場面もありました。

どの議員も臆することなくはきはきと発言し、再質問では市長に決断を迫るなど、若い熱意が感じられました。

講評

太宰府市教育委員会教育長

樋田 京子

きびきびと、しっかりと質問する姿や、メモを取りながら真剣に答弁を聞く姿に感心をいたしました。本市の中学生の素晴らしさを改めて感じたところです。

●太宰府中学校
経営予算編成方針などを参考にし、事前にしっかりと勉強したことが伺えました。

●太宰府東中学校
安全で安心できる町に住みたいという気持ちを具体的な提案で代弁していただきました。

●学業院中学校
インパクトのある、大胆で貴重な発想で、こういう若い発想が本市を変えていくのであると感じました。

●太宰府西中学校
中学生として広く社会情勢に関心を持つとする姿勢に、未来を担う皆さんの心意気と姿勢を感じました。